



アイリスちくさ内山 便り

令和3年
9月発行



日中は夏と変わらないような暑い日もありますが、日が落ちるのも随分と早くなり過ごしやすい時間帯も増えてきました。皆様はいかがお過ごしでしょうか。

今年も、日本各地で自然災害があり、特に7月1日から続いた大雨によって、土石流の被害を受けた静岡県熱海市をはじめ、中国地方、九州地方など全国各地でも河川の氾濫、浸水害、土砂災害等が発生し、人的被害、家屋損壊、農業などの被害が報告されています。

被害にあわれた皆さま並びにご家族の皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。

日本は、大規模自然災害が毎年のように起きており、世界でも自然災害が多い国です。地震を取り上げてみますと、日本の国土の広さは全世界の1%にも満たないのに、世界で起こる地震の2割は日本で発生していると言われております。

海と山に囲まれ豊かな自然に恵まれている日本列島ではありますが、その反面、自然がもたらす災害が多い国です。

そんな自然災害に対して、ニュースなどで耳にします「**特別警報**」は、警報の発表基準をはるかに超える大雨や、大津波等が予想され、重大な災害の起こるおそれが著しく高まっている場合に発令されます。

特別警報の発令時、対象地域の住民は、直ちに命を守る行動をとることが推奨されています。ここ数年アナウンスで聞かれます「**直ちに命を守る行動をとってください**」とは、必ずしもその場所から他の場所へと避難することを意味するものではなく、例えば、避難することが既に危険な場合は屋内のより安全な場所へ移動するなど、各々が状況を見極めて適切な災害回避行動をとることを意味しています。

台風シーズンに向け避難場所、避難経路の確認など、避難に備え、自らの避難行動を確認しておくことで安心です。



ナースケアホームアイリスちくさ内山(看護小規模多機能型居宅介護)
〒464-0075 名古屋市千種区内山二丁目13番16号
電話番号:052-741-7857 / FAX:052-741-7858